

日本評価学会第17回全国大会日程

「評価の多様性～Diversification of Evaluation」

第1日：2016年11月26日(土)

2016/11/11

10:30-11:00	受付		
午前の部 11:00-13:00	共通論題 1 テストに抛らない学校評価の試み—学校評価士による学校評価の可能性と課題 (小澤伊久美) レセプションホール	共通論題 2 ODA評価における国際協力機構(JICA)の取組 (正木朋也) 第1会議室	自由論題 1 制度と評価 (上野宏) 第2会議室
13:00-14:15	お昼休み／理事会		
午後の部 I 14:30-16:30	共通論題 3 国際セッション 学校評価と学校改善—豪・韓・台の事例からの考察— (橋本昭彦) レセプションホール	共通論題 4 学生交流と高等教育調和化の社会的インパクトの評価について—EUとASEANの比較から (佐藤由利子) 第1会議室	自由論題 2 政策・行政評価 (南島和久) 第2会議室
総会 16:40-17:20	総会(40分)		
午後の部 I 17:30-18:30	講演 企業経営とガバナンス (宮内義彦)		
18:30-20:30	懇親会		

第2日：2016年11月27日(日)

10:00-10:30	受付		
午前の部 10:30-12:30	共通論題 5 国の施策・事業の評価～行政評価局調査の実施と府省等による改善措置～ (平野欧里絵) レセプションホール	自由論題 3 データ分析と教育評価 (西野桂子) 第1会議室	自由論題 4 国際協力事業評価 (和田義郎) 第2会議室
12:30-13:30	お昼休み／編集委員会		
午後の部 I 13:30-15:30	共通論題 6 ソーシャルセクターにおける評価の動向と課題～社会的インパクトを生み出す仕組みの構築に向けて (源由理子) レセプションホール	共通論題 7 国際教育研究センターのこれまでの活動と今後の課題、連携の可能性 (松本哲男) 第1会議室	—

()は座長です。
 自由論題報告の時間は原則として、発表20分、質疑8分、交替2分(計30分)です。

【大会参加費】	
学会員(正、学、賛)	2,000円
准会員	3,000円
非会員学生	3,000円
非会員一般	4,000円
懇親会(予定)	4,000円

発表会場：	レセプションホール、第1・第2会議室
総会：	レセプションホール
理事会・懇親会	La Boheme
大会本部・編集委員会	レセプションホール脇
理事控室	レセプションホール脇

日本評価学会第17回全国大会日程
「評価の多様性～Diversification of Evaluation」
プログラム詳細

【第1日】

2016/11/11

11月26日（土） 受付 10：30-11：00

11月26日（土） 午前の部 11：00-13：00

共通論題 1 テストに拠らない学校評価の試み—学校評価士による学校評価の可能性と課題		座長・モデレーター		小澤伊久美		国際基督教大学	
		パネリスト		石田健一		東京大学	
				石田楓軒		アウルメディカルサービス	
				大澤小枝		国際開発ソリューションズ	
K1-1	テストによらない学校評価の試みII 一体験学習の評価を中心に			石田健一		東京大学	
K1-2	赤ちゃんのチカラプロジェクトを評価する	○		石田健一		東京大学	
				大澤小枝		国際開発ソリューションズ	
K1-3	校外学習「都内巡り」を評価する	○		小澤伊久美		国際基督教大学	
				大河原尚		大東文化大学	

第1会議室

共通論題 2 ODA評価における国際協力機構(JICA)の取組		座長		正木朋也		国際協力機構／北里大学	
		コメンテーター		青柳恵太郎		国際協力機構／東京大学	
K2-1	JICAの事業評価 ～評価結果の活用と今後の方向性～			西野恭子		国際協力機構	
K2-2	既存データを用いたインパクト評価の実施：インパクト評価の適用拡大に向けて			西野宏		国際協力機構	
K2-3	ICTを活用した映像授業の教育効果検証：バブアニューギニアにおけるテレビ・DVDによる教育プログラムの事例	○		坂井美保子		国際協力機構	
				西野宏		国際協力機構	
K2-4	リモートセンシング・データを用いたインド森林事業のインパクト評価			倉田正充		上智大学	

第2会議室

自由論題 1 制度と評価		座長		上野宏		統計研究会／国際開発センター	
J1-1	日本型「規制監督機関」のデザイン：規制の良し悪しを評価するという観点から			村上裕一		北海道大学	
J1-2	OECDによる独立財政機関 (IFIs) の評価基準 (諸原則) における矛盾の検討			上野宏		統計研究会／国際開発センター	
J1-3	情報セキュリティ分野における評価の手法			本田正美		高根大学	
J1-4	政策評価とアカウンタビリティ再考 —「18才選挙権」の意義			山谷清志		同志社大学	

11月26日（土） お昼休み／理事会 13：00-14：15 (※理事会 於：La Boheme 13:05-14:00)

11月26日（土） 午後の部 I 14：30-16：30

共通論題 3 国際セッション		座長		橋本昭彦		国立教育政策研究所	
学校評価と学校改善—豪・韓・台の事例からの考察—		コメンテーター		Chung, Kwang-Hee		Korean Educational Development Institute	
The International Session				John Owen		The University of Melbourne	
Whole School Evaluation: Approaches used in School Systems in Australia, Korea and Taiwan.				Park, Sung Jae		Korean Educational Development Institute	
K3-1	Whole School Evaluation: Approaches Used in the Government School System in Victoria, Australia (多角的な学校評価：オーストラリア・ビクトリア州公立学校における評価手法)			Cheng, Shu-Huei		National Taiwan Normal University	
K3-2	School Evaluation in Korea: Continuities, Changes and Challenges (韓国における学校評価：継続・変革・課題)						
K3-3	Evaluation of elementary and junior high schools in Taiwan: Implementation and issues (台湾の国民小学と国民中学における学校評価：実施と課題)						

第1会議室

共通論題 4 学生交流と高等教育調和化の社会的インパクトの評価について—EUとASEANの比較から		座長		佐藤由利子		東京工業大学	
K4-1	高等教育の地域調和化の動きと参加国へのインパクト —EUとASEANを比較して—			上別府隆男		福山市立大学	
K4-2	アジアにおける高等教育の外交的インパクトに関する指標開発と学生交流プログラムの評価の視点			北村友人		東京大学	
K4-3	Logical framework of ASEAN International Mobility for Students (AIMS) Programme and its evaluation from student perspective			Siriruang, Traitip		東京工業大学	

第2会議室

自由論題 2 政策・行政評価		座長		南島和久		新潟大学	
J2-1	政令指定都市と中核市財政の持続可能性について			吉田素教		大阪府立大学	
J2-2	「府省の事業仕分け」における評価基準 -第1弾・第2弾・第3弾(再仕分け)-			六十里繁		千葉商科大学	
J2-3	地域復興を促進するデータ・センターの有効性			上野真城子		アジア都市コミュニティ研究センター	

11月26日（土） 総会 16：40-17：20

11月26日（土） 午後の部 II 17：30-18：30

講演		座長		宮内義彦		オリックス(株) シニアチェアマン	
Lecture	企業経営とガバナンス						

11月26日（土） 懇親会(於：La Boheme) 18：30-20：30

○印は共同研究の代表

【第2日】

11月27日（日） 受付 10：00-10：30

11月27日（日） 午前の部 10：30-12：30

共通論題 5 国の施策・事業の評価～行政評価局調査の実施と府省等による改善措置～ レセプションホール

		座長 コメンテーター	平野欧里絵 南島和久	総務省 新潟大学
K5-1	総務省行政評価局による行政上の課題解決の取組		平野欧里絵	総務省
K5-2	総務省が行う全国計画調査「事例：有料老人ホームの運営に関する行政評価・監視」		松田綱児	総務省
K5-3	総務省が行う地域計画調査「事例：北海道内におけるジェネリック医薬品の普及促進に関する調査」		白田稔	総務省

自由論題 3 データ分析と教育評価 第1会議室

		座長	西野桂子	関西学院大学
J3-1	国際バカロレアのデュアルランゲージ・ディプロマの開始時におけるベースライン・インディケータ開発の試み	○	齊藤貴浩 Adam Gyenes 石倉佑季子 渋谷真樹 Beverley A Yamamoto	大阪大学 大阪大学 大阪大学 奈良教育大学 大阪大学
J3-2	教育分野におけるエビデンス仲介機関の実態 ～イギリス・アメリカ・ニュージーランドのエビデンス仲介機関の視察報告～		森俊郎	岐阜県養老町立養北小学校/ University College London
J3-3	主権者教育における定性的評価のデザイン		橋本圭多	同志社大学
J3-4	ミャンマーにおける「学校昇格」政策の評価研究		幸田博光	国際開発センター

自由論題 4 国際協力事業評価 第2会議室

		座長	和田義郎	国際協力機構
J4-1	気候変動適応のモニタリング・評価 一途上国の課題と将来の枠組みへのインプリケーション		池田まりこ	京都大学(博士課程)
J4-2	南太平洋での多国籍医療チームによる国際医療協力事業に関する参加者評価の試み		林幹雄	東京大学
J4-3	ネパール地震復興から再考する学校運営強化を通じた教育協力のアウトカム		石田洋子	広島大学

11月27日（日） お昼休み／編集委員会 12：30-13：30

11月27日（日） 午後の部 I 13：30-15：30

共通論題 6 ソーシャルセクターにおける評価の動向と課題～社会的インパクトを生み出す仕組みの構築に向けて レセプションホール

		座長 コメンテーター	源由理子 原田晃樹	明治大学 立教大学
K6-1	ソーシャルセクターにおける「社会的インパクト評価」とは何か ～インパクト志向への高まりに評価はどう応えられるか～		源由理子	明治大学
K6-2	社会的インパクト評価における評価伴走者の役割～発展型評価の知見から		今田克司	CSOネットワーク／日本NPOセンター
K6-3	社会的インパクト投資の発展と社会的インパクト評価		小林立明	ソーシャル・ファイナンス研究会
K6-4	助成財団における社会的インパクト評価の意義と導入上の課題		藤田滋	日本財団

共通論題 7 国際教育研究センターのこれまでの活動と今後の課題、連携の可能性 第1会議室

		座長	松本哲男	名古屋大学
K7-1	教育開発の国際的潮流に対するCICEの貢献と今後の役割	○	吉田和浩 石田洋子	広島大学 広島大学
K7-2	農学ネットワークの構築を通じた農学教育協力研究の展開	○	江原宏 伊藤香純 山内章	名古屋大学 名古屋大学 名古屋大学
K7-3	工学教育国際協力研究センター(ICCEED)のこれまでの歩み	○	穂積直裕 余語豊彦 小池誠一	豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学 豊橋技術科学大学
K7-4	アジア諸国の国づくりのための法整備支援 一法学分野の国際		牧野絵美	名古屋大学
K7-5	医学教育国際研究センターのあゆみと今後		北村聖	国際医療福祉大学

○印は共同研究の代表